

重要 必ずご確認ください**令和3年度 福井県介護支援専門員専門研修・更新研修課程Ⅱ【事例提出について】**

開催要領に記載の通り、本研修では7類型について事例を提出いただくことになっています。
本資料をご熟読いただき、各自提出をお願いします。

★ワードデータ

〈県社協ホームページ 課程Ⅱのページ 4 **事例提出について【重要】**〉からダウンロードできます。

(1) 事例提出の目的

- 課程Ⅱは事例を用いた演習中心の研修です。提出された事例を持ち寄り、事例研究をしていきます(事例検討ではなく)。
- **事例研究は、自己の実践を振り返り、個々の事例をもとにして類似した別の事例や状況に対応する力や、個別の課題をもとに地域の課題を抽出し解決に向けた取組につなげる力の習得を主な目的とします。**
- 一つひとつの事例を掘り下げることが目的ではありません。事例はテーマに沿う部分を端的にポイントを押さえて記載してください。(そのことにより、研修当日の報告もスムーズになります。)
- 事例は、課題が残った事例やうまくいった事例などから選んでください。

(2) 事例提出の方法

- 受講決定後、下記(3)準備資料の①事例概要(7類型分(7枚))を、事例提出締切りまでにメール、FAX等で事務局までご提出ください。提出がない場合は、受講決定後であっても研修を受講することができません。
また、下記(3)準備資料の②～⑨を必要に応じて各自ご準備ください。
- **事例提出〆切 : 各コース初日の5日前までに必着 (土日・祝日を除く)**
- 事例をEメールで提出する際は、必ず件名を「課程Ⅱ(受講番号)(氏名)事例提出」としてください。
(事務局にて確認を行う際、研修記録シートと区別する必要がありますので必ずお守りください。)
また、7個のファイルを添付するのではなく、7ページからなる1つのワードファイル(PDFファイルも可)としてください。
- 事例作成に際しては、ご利用者の了承を得る等、所属事業所で定められた条件のもと、**個人情報**はすべて消す等の処理をお願いします。事業所名も不要です。
(例: ふくいデイサービスセンター ⇒ ○○デイサービスセンター)
- 7類型の要素が複合的に含まれる事例の場合、それぞれの類型で1枚ずつ「事例概要」を作成してください。(例えば3類型の要素が含まれる事例の場合、3枚の事例概要を作成します。1つの事例でもテーマが変われば記載内容(押さえるポイント)も変わるはずです。)
- 受講者のご経験によっては提出が難しい類型があるかもしれませんが、必ずしもぴったり一致していなくても結構ですので、下記のキーワード等を参考にして幅広くとらえていただき、ご提出をお願いします。

※7類型の事例

- ・ **リハビリテーション及び福祉用具活用に関する事例(科目【2】)**
〈キーワード〉筋力低下改善, 日常運動の強化, リハビリテーション実施, 住宅改修, 福祉用具利用, 外出支援, 外出先の開拓, 外出時の休息やトイレ, 機能強化ロボット使用 など
- ・ **看取り等における看護サービスの活用に関する事例(科目【3】)**
〈キーワード〉痛みの改善, 生活機能低下, 緩和医療, 生きがいの実現, 死の受容に関すること, 葬儀・遺品に関する相談, 看護サービス利用, 本人・家族の思いや意向, 本人や家族の不安や負

担, 看取り(に近い)時期における医療との連携, 急な体調不良への対応 など

- ・ **認知症に関する事例(科目【4】)**
 〈キーワード〉 初期診断, 地域ネットワーク構築, 認知症の理解, 行動障害の取組み, 環境変化における対応, 認知症治療, 医療との連携, 本人の能力や可能性の活用 など
- ・ **入退院時等における医療との連携に関する事例(科目【5】)**
 〈キーワード〉 医療チーム・介護チームへの伝達・説明, 難病, 医療の活用, 入院における介護負担, 入退院を繰り返す事例, 高齢者に多い入院を伴う疾患・感染症 など
- ・ **家族への支援の視点が必要な事例(科目【6】)**
 〈キーワード〉 家族に疾患がある場合の対応, 利用者と家族の受け止め方が違う場合の対応, 家族が本人の生活機能に強く影響する場合の対応, 家族間の関係性への対応, 複合的な課題のある家族 など
- ・ **社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例(科目【7】)**
 〈キーワード〉 地域支援, 社会資源の特徴と対応, 社会資源との連携, 社会資源介入と対応, 地域特性と社会資源の関係, 生活保護制度, 生活困窮のケース, 成年後見制度利用, 虐待, インフォーマルサービスの活用, 障害者サービス利用, ボランティアの活用 など
- ・ **状態に応じた多様なサービス(地域密着型サービスや施設サービス等)の活用に関する事例(科目【8】)**
 〈キーワード〉 状態に応じた個別対応, 住み替えの対応, 生活機能促進, 利用者の主体的な選択に関する対応, 施設サービスの対応, 地域密着サービスの対応, 定期巡回・随時対応型訪問介護看護, 看護小規模多機能型居宅介護, 小規模多機能型居宅介護活用 など

(3) 準備資料

	資料名	様式等	提出・持参の有無
①	事例概要 (※次ページに様式あり)	福井県社会福祉協議会のホームページ上に様式を掲載いたしますので、ダウンロードして使用してください。 (手書きでも結構です。)	上記〆切までに事務局に提出 ＋ 研修当日、自身およびグループのメンバー分として当該科目の事例概要を5部お持ちください。
②	基本情報(フェイスシート)	所属事業所で使用している様式	ご自身が説明するための手持ち資料として、必要に応じてご準備ください。 基本的には①の様式で事例報告していただくため、必ずしも持参していただく必要はありません。
③	アセスメントシート		
④	サービス計画書(第1表)		
⑤	サービス計画書(第2表)		
⑥	週間サービス計画表(第3表) ※24時間シートでも構いません。		
⑦	サービス担当者会議の要点		
⑧	介護支援経過		
⑨	その他事例の理解に必要な資料		

提出先(事務局)
 福井県社会福祉協議会 人材研修課
 Eメール manp@f-shakyo.or.jp
 TEL0776-21-2294 / FAX0776-24-4187